

辺野古への海上基地建設・ボーリング調査を許さない！



この日から「座り込み」が始まった・・・



ウミンチュなど27隻の船と400名



記録ビデオ「辺野古の闘い」

どんな思いで、どんな状況の中で座り込んでいるのか！
座り込みの息吹が心に響き渡る

2004年4月以来辺野古漁港前のテントには延べ2万人を超える人びとが座り込み、海上では命がけの激しいせめぎ合いが続いている。現在に至るまで1本のボーリング掘削も許していないものの、この闘いはいつまで続くのか。座り込み直後からの膨大な映像を組み直し、2004年の流れをまとめた「総集編」が完成した。「その1」から「その5」の記録とあわせ活用してください。

座り込み闘争ドキュメント「ある熱い心の一ページ」

2004年総集編（70分）の配布を開始しました。

その1からその5に記録された映像をまとめ、さらにウミンチュの海上阻止行動への参加を記録しています。その1からその5も引き続き配布しています。

その1（60分）4月23日から6月10日 カメラは4月19日の防衛施設局の寝込みを襲うだまし討ち着工の企てを打ち返し、毅然と座り込む阻止行動の現場を克明に記録していく。/**その2**（60分）6月18日から7月27日 なぜ、自分はここに座り込んでいるのか。参加者たちの熱い思いが語られる。そして、ついに座り込みは100日目を迎えた。/**その3**（50分）8月3日から9月1日 起こるべきして起きた米軍ヘリ墜落事故。それを逆手に取ったボーリング調査の決定。緊急市民集会で普天間基地の即時返還と辺野古移設中止を訴える。辺野古はまさに決戦前夜だ。/**その4**（55分）9月7日から10月4日 ボーリング調査着手！私たちはこの美しい海に人殺しの軍事基地は造らせない。もし、基地ができれば沖縄、日本の歴史は終わってしまう..... そして海でも熱い闘いがはじまった。/**その5**（35分）10月21日から11月22日 巨大な防衛施設局の船団に立ち向かうカヌー隊。人びとの目の届かない海上では卑劣な暴力行為が横行する。ボーリング調査の名のもとに行われる海殺し、平和潰しの現場から緊急メッセージをこめて！

撮影・編集 沖縄平和ネットワーク

複製・配布 辺野古への海上基地建設・ボーリング調査を許さない実行委員会

問い合わせ 沖縄・一坪反戦地主会関東ブロック 090-3910-4140 FAX03-3386-2362 メール hankach@jca.apc.org
市民のひろば 03-5275-5989

頒価：1～5巻 各巻 1本 1000円 2004年総集編 1本1200円(カンパ込み) 振り込み確認後、発送します。(その1～その3は在庫がないため注文後作成しますので到着が多少遅れるときがあります) / 郵送料：1本 210円 2本 290円 3～4本 340円 5本 450円 6本以上は要相談 / 支払い：郵便振替 00150-8-120796 加入者名「沖縄・一坪反戦地主会 関東ブロック」 通信欄に「辺野古の闘いの記録ビデオ第 巻を 本」と巻数・本数を必ず記入し、ビデオ代金と送料を併せて振り込みください。

辺野古の現状や支援運動について知りたい方は、当実行委員会のホームページからご覧下さい。

<http://www.jca.apc.org/HHK/NoNewBases/NNBJ.html>

辺野古への海上基地建設・ボーリング調査を許さない実行委員会



「漁業権は海を壊していい
という権利ではない」



このハンストは20日間続けられ、那覇市



ウミンチュと挨拶を交わす・・・